

# 拠点 紹介

# オランチ

オランチ  
責任者

やしる けい  
矢代 啓さん



今回はオランチについてご紹介します！  
独自の取り組みや普段から心がけていること、  
思い出深いエピソードまで  
熱心に話してくださいました！

## 主な業務とメンバー構成

「オランチ」は知的障害や精神障害を持つ方々が、地域に根ざして生活することを目標としたグループホームです。利用者の方は、日中はそれぞれ仕事をしたり、福祉サービスを受けたりしていますが、夕方は各ホームに戻ってきます。袋井市内で30名の利用者の方が、6か所に分かれて生活されているので、私たち職員は見守りつつサポートすることが仕事です。生活支援員と世話人の計15名の職員でオランチを支えており、ホームを訪問し相談ののったり、食事提供、安否確認などを行なっています。



## 仕事のやりがい

やりがいを感じるのは、利用者の方と日々地道に関係を築いていく中で、心が通い合ったと感じる瞬間に出くわしたときです。日頃の会話を通し関わりを持つことで信頼関係が生まれます。また会話の有無に関わらず、相手の表情や様子を読みとり、その方が今どういう気持ちかをさぐります。一緒に過ごした時間は信頼関係に比例すると思えますし、できるだけ長い時間を過ごして少しずつでも信頼関係を築きたいと考えています。



## 工夫していること

疲れて夕方に帰ってきた利用者の方々に、「明日も頑張ろう！」とモチベーションを高めてもらうために笑顔で出迎え、その方の居場所づくりに努めています。そのようにすることで、利用者の方が心を開いて、悩みを話せる環境を作れると考えています。

## 独自の取り組み

利用者の方が主体となって作っている「あおばの会」という利用者の会があります。旅行やレクリエーションを企画し、時には外部との交渉もします。月に1度の役員会議や年2回の全体会で具体的な話し合いをするほか、2年に1度選挙を行ない役員を選出する制度もあります。これらすべてにおいて職員はあくまでサポートに徹しているので、利用者の方が主体的に活動する素敵な活動となっています。

## 思い出深いエピソード

2019年7月にあおばの会の企画で、山梨県に旅行に行ったことが思い出に残っています。4月の全体会で行き先の希望を募り、その後、役員が最終的な行き先を決めました。そのように念入りに計画を立ててくださったこともあって、皆さんと温泉に入ったり、宴会をしたりと大盛り上がりでした。利用者職員という垣根を越えて、仲間のような一体感があり、素の笑顔が垣間見えたひとときでした。



## 今後の目標

気分をリフレッシュして平日に頑張れる活力に繋がられるよう、利用者の方に充実した休日を取ってもらうことが目標です。利用者の中には休日に何かしたくても、具体的に何をしたらいいかわからず困っている方がいらっしゃいます。そのような方に対して、職員の専門性を発揮して積極的にコミュニケーションを取り、それぞれの興味があることを引き出して、休日を有意義に過ごしてもらえるような支援を目指しています。

／ オランチメンバーに聞く！ ／

# 私の趣味

みなさんはハマっている趣味はありますか？  
子どもの頃から続けているものや、大人になってから出会ったもの……。  
今回伺ったオランチのみなさんは様々な趣味をお持ちです！  
これを機に、新たなジャンルにチャレンジしてみたいはいかがですか？

**質問事項** あなたの趣味の具体的なおすすめポイントを教えてください！

## 旅行

国内外色々な所へ旅行に行くことです！  
自分の知らない文化や歴史を知ること  
は、とてもワクワクして様々な経験をさせてくれます。冒険する旅、リラックスする旅、美味しい物を食べる旅などテーマを決めて出発しますが、計画通りにならないことも沢山あります。それもまた良い思い出で、「次行くときはどうしよう」と考える時間も楽しいポイントです！  
今はコロナウイルスの影響で旅行することはできませんが、SNSで世界各国の映像を見たり、各地の料理を作ったり、行きたい国をイメージして花を生けたりすることで、旅行した気分……とまでは行きませんが、家に居たままでも少し気分転換になるのでオススメです！



生活支援員  
ながね 長尾 あゆみさん

## 修理と観察

DIYとまではいきませんが、家の中の不具合やオモチャなどを修理することが密かな趣味です。また、壊れてどうにもならない物は、捨てる前に分解して仕組みを観察しています。どんなに小さな部品にも、「役割があるのだな」とか「いろんな試行錯誤の末にこれが製品として完成したのだらうな」としみじみ感動しています。

今は何でもYouTubeから配信してくれるので、修理や交換の際には、動画を参考にイメージトレーニングをするのがオススメです（ちなみに夫は屋根の修理屋です。もし何かあれば、「屋根屋のいとう」をどうぞご用命ください！）。



生活支援員 いとう まき 伊藤 真紀さん

## ぼお〜っとすること

休みの日に片道30分、車を走らせて目的地へ。30分ほどその場で過ごし、30分かけて帰宅します。目的地として海を選ぶことが多く、海をひたすら眺め、何も考えず、そのままぼーっとします。ぼーっとすることは趣味ではないですが、その道中を含め1時間30分程の時間は、自分にとっては大切な時間となっています。  
ぼーっとする時間は無駄な時間のように感じることもありますが、必要なときもあるのかなとも思います。あえてそういう時間を設けてみるのもいいですよ。



責任者 やしろ けい 矢代 啓さん

## 園芸、旅行、その他色々



今一番やってみたいことは、恐竜の世界に行くことです。CGの映像の中を歩いて見たいと思っているのですが、国立科学博物館に行けば実現できるのでしょうか？誰か教えてください！  
コロナが落ち着いて出かけられるようになったら、健康のためにも歩きましょう！また、お誘い、お待ちしております。

世話人 おぐら とみこ 小倉 とみ子さん

## ネット検索+我が家のワンコと遊ぶこと

ネット検索は、生活の知恵袋です。皆さんご存知かもしれませんが、風呂場の鏡、シンク、水道の蛇口等、光らせたい場所をじゃがいもの皮で擦り、磨き、水で流すとピカピカになります。実践してみたところ、すごく綺麗になりました。捨ててしまう物を再利用して、光り物が綺麗になるのは気持ちいいですよ！



生活支援員 さいとう はつこ 斉藤 初子さん